

# 第1回千石町地区生活道路交通安全対策協議会

## 報告書

- 1 日 時 平成30年12月13日(木) 15:00~17:00
- 2 会 場 湯沢西小学校 会議室
- 3 出席者 出席者名簿のとおり
- 4 協 議 ①協議会開催趣旨等の説明  
②ゾーン30について及び区域内事故事例紹介  
③湯沢西小学校危険箇所マップの説明  
④生活道路対策について及び取組事例紹介  
⑤これまでの区域内対策事例の紹介  
及び今後のスケジュールについて  
⑥出席者からの意見・要望

### 概 要

#### ①協議会開催趣旨等について【湯沢市建設部建設課】

資料1により 開催趣旨、協議会メンバー構成、第10次交通安全基本計画、「生活道路対策エリア」の取組フロー、「千石町地区生活道路対策エリア」の登録、対策の考え方、対策事例について説明

#### ②ゾーン30及び区域内事故事例紹介【秋田県警湯沢警察署】

資料1により 湯沢西小学校周辺ゾーン30区域の説明、ゾーン30区域内の事故箇所、危険箇所について説明

#### ③湯沢西小学校危険箇所マップの説明【湯沢西小学校】

資料1により 湯沢西小学校危険箇所マップを箇所毎に説明

#### ④生活道路対策について及び取組事例紹介【湯沢河川国道事務所】

資料2により 国における生活道路対策の取組方針について説明  
資料3により 大仙市大曲地区の生活道路対策の取組事例を説明

#### ⑤これまでの区域内対策事例の紹介

##### 及び今後のスケジュールについて【湯沢市建設部建設課】

資料1により 通学路安全対策協議会及び通学路交通安全プログラムにおける区域内の対策箇所について説明、今後のスケジュールについて説明

#### ⑥出席者からの意見・要望

## 出席者からいただいた意見・要望

### 湯沢西小学校

地域の皆様、関係機関の皆様のご協力により、ここ数年、児童の事故がなく感謝している。

毎朝、校長と校外指導の先生が校門で登校時の見守りをしているが、ゾーン30がなかなか浸透していなく、中学、高校生の送りの車がすごい速度で通過しているのが現状であり、事故が起きなければいいなと感じている。

### 湯沢西小学校PTA

西小前道路は、速度抑制としてシケイン、狭さくなどの対策が必要と感じている。  
ゾーン30といいながら、下校時・部活帰りに小・中学生の保護者、高校の保護者が速度を出して通行しており危険だなと感じている。

エリア外であるが、清水町のシモハシから湯沢生コンまでの間が危険区域と感じている。子供たちが多く通学する道路ですが、時速70km以上で走る車が多くいる。

事故が起きてからでは遅いので、千石町地区の改善が図られましたら、こちらの対策もお願いしたい。

### 湯沢南中学校

学校では、生徒たちの安全・安心を一番として、交通事故の防止を全員で注意喚しながら取り組んでいる。

特に木山方踏切の交差点の通行については、小・中学生、高校生すべてが重なる一番重要なポイントであり、特に注意喚起を行っている。

自転車通学者への歩道と路側帯の通行に力を入れている。自転車の通行できる歩道と、通行できない歩道について注意喚起を行っている。特に西小前道路の歩道は自転車に乗っての通行はできないと注意している。

時間帯一方通行の道路については、先日、本校の生徒を乗せた保護者の車が逆走し、渋滞の原因になったという事案が発生し、緊急一斉メールで注意喚起を図った。

冬季については、南中西側道路の除雪の状況により、国道13号の歩道を通るよう指導しており、通学路を変更しながら対応している。

関口の堤前から湯沢高校の野球場横を通る道路が整備され、安全に通学できる道路として利用している。

## 湯沢南中学校 P T A

平成28年度に通学路安全対策協議会を湯沢警察署長筆頭に立ち上げていただき、長年要望していた西松沢線の時間帯一方通行規制が、地域の皆様のご協力により実現した。

今度は、エリア対策ということで、大きく視野を広げ、ゾーン30区域内の市道の改善を目的とした会議となるわけですが、県道、国道と区域にとらわれないでもっと大きな会議になってほしいと思っている。

近頃、不審者による声掛け事案等が多く発生しており、車の速度を抑えるだけではなく、道路を明るくする対策など協議会を広く発展させていただきたいと思う。

この協議会は、1回、2回で消滅するのではなく、多くの関係機関が意見を述べる機会は少ないので、子供たちの安全・安心のため継続をお願いしたい。

## 湯沢高等学校

本校の立地条件的に、生徒の登下校の際に地域の皆様にご迷惑をかけている。

この時期、積雪があると道路が狭くなり、多くのご意見をいただいている。

湯沢高校の方から県道へ向かう道路、及び荒町へ向かう道路も一方通行ではありますが、車一台が通るのがやっとという状況です。地域の方々にも除雪を頑張っていたが、狭く危険な状況となる。

生徒の約8割が車で送迎されており、旧国道沿いに集中して乗降している。旧国道沿いは、乗降自粛エリアとして保護者には周知し、減ってきているが、近隣の施設、地域の皆様にご迷惑をかけている現状です。

先日、荒町を下ったところで、本校の生徒が不審者に遭遇した。この道路は真っ暗で、大人が通っても怖く感じる道路であり、街灯を設置するなどして防犯対策を行ってほしい。

また、危険なところへの防犯カメラの設置が必要と感じている。

## 千石町町内会

町内会として、西小キッズ見守り隊が、朝早くから交通指導を行っている。

4月当初に警察からもご協力をいただきカーブミラーの清掃を行った。

この協議会の内容を聞き、カーブミラーを清掃するより、子供たちを見る方を優先させなければいけないと感じている。

ゾーン30に指定されてからは、前より走行速度が遅くなったと感じている。

夕方に中学校から下校する生徒と体育センターからの部活帰りの生徒で込み合う。暗くなった中で歩行の生徒と自転車の生徒が混雑しているため危険と感じている。

湯沢高校の送迎の車が、町内の小路に入ってきて乗降させている。高校近くでの乗降を自粛しているため、仕方がないことだと思っている。

## 千石町第1町内会

普段、通学路についてはあまり深く考えていなかったが、本協議会の内容を確認し、認識を新たにしなければならないと感じている。

コミュニティセンターと児童クラブの前面道路の東側の側溝に蓋がなく危険と感じている。そのため、児童クラブに行く児童が左側を歩いている。西側の側溝はきれいに整備されている。

体育センターは、南中、湯沢高校の生徒が利用しており、送迎の車で駐車場が非常に込んでいる。冬場になると北側の駐車場は落雪の危険があり使えず、道路上に駐車している。

木山方からくる車がスピードを出して走っていく車が見受けられ、速度抑制する対策が必要と感じている。

子供たちの安全を確保するため、この区域内の交通安全対策をどのようにすればよいのかを自分の課題にして今後見守っていきたい。

## 中野町内会

町内会では、登校時に陸橋ボックスのところで通学の見守り、声掛けを行っている。また、ストップマークの足型のペイントを行ない飛び出し防止対策を行っている。全国の交通安全週間に併せ、交通安全の旗を設置している。

西小前の道路は、ゾーン30となっているが、どこに看板があるのか探さなければわからない。車の運転手はもっと見えないし、分からないのではないかと思う。

運転している人がわかるような表示にしたほうがよい。

弥助そばの前の道路もゾーン30だが、分かりづらいところに路面標示があり、しかも消えかけている。

弥助そばまでは30kmなのに、弥助そば前から南中前の道路については40kmとなっている。全線30km規制し、運転者に分かりやすいようにしたほうがよい。

ゾーン30の区域及び内容を記載したものを住民へ配布することにより再認識して、速度抑制につながるのではないか。

西小前道路の歩道は、暗くなると9灯の照明が点灯され明るいですが、西小学校が終わると9灯のうち7灯が消灯され、2灯しか残らない。小学校のための照明であるとは思いますが、すべて点灯させておくことで防犯対策となり、住みやすい街になるのではないか。

## 西小キッズ見守り隊

時間帯一方通行路線は、国道13号側からは進入できないが、途中で接続する道路からは進入し逆走することができる。千石町町内のみなさんに、迂回協力していただき、この道路への車の進入をできるだけ少なくすることができればよいと感じている。

踏切前十字路に緑色の横断歩道が2箇所設置されたが、すごく効果がある。4箇所横断歩道があるのになぜ2箇所だけ設置されたのかはわからない。緑色でない横断歩道は、行きに南中の生徒が利用し、帰りに西小の生徒が利用する。全部着色した横断歩道となるようお願いしたい。

去年から除雪方法が変わって、交差点部及び時間帯一方通行路線に雪を置いていくようになった。2年前までと同じやり方をしていただければ何も問題はないのでそうしてほしい。

## 湯沢南児童クラブ

1、2年生の下校時に併せて学校の近くまで迎えに行き40人くらいの児童と湯沢南児童クラブまで一緒に歩いてくる。歩道のあるところはよいが、歩道のないところで、車が来たときは止まれと言っているが突拍子のない行動をとったりする。特に冬場は、片側に雪があり、道路が狭く、車を避けようとしても雪が盛り上がっているため滑ったりして危険である。

この協議会で対策がなされ、環境を整えていくことが大事なのかなと感じている。

冬は日没が早く高学年が帰ってくる時間はとても暗い。もっと道路を明るくして頂けたらと感じている。県の除雪車庫前の電柱に照明があればよいと感じている。

交差点から児童クラブに向かう右側に深い側溝があり、その先に行くと屋根からの落雪の可能性のあるところがあり、左側通行させている。この2箇所の危険箇所が解消されれば右側通行にすることはできる。

最近のゲリラ豪雨の際に、踏切からコミセンまでの道路が冠水する。5年以内にも2回ほど道路が冠水している。そんな道路を子供たちに歩かせていいのかと感じている。

## 秋田県警湯沢警察署

先ほど30kmのところをすごいスピードを出して走っているという話がありましたが、移動式オービスもあるので、警察にしかできない対応をしていきたいと考えている。

いろいろな会議で横断歩道が消えているという話があり、一部の横断歩道を再塗装した。現在は、来年の横断歩道設置に向けて、要望のあった箇所を施工できるように準備している。

時間帯一方通行規制箇所について、土日祝日の規制は解除する方向で進めている。

## 教育委員会事務局学校教育課

西松沢線の通学路については、いろいろな対策がなされ、だいぶよくなってきたと感じているが、まだまだ対策が必要だと思っている。

通学路としては、木山方から国道13号までの歩行空間の確保、西小前道路の速度抑制対策が必要と感じている。

## 湯沢市くらしの相談課

いろいろな課題があると感じている。横のつながりを密にして対応できる案件について対応していきたい。

## 湯沢市建設部建設課

本日いただいた意見・要望について、内容を整理し対策案を検討していく。

## 湯沢河川国道事務所

皆様のご意見を聞き、エリア内外でいろいろな課題があると感じている。

この千石町エリア内を実験台にして、みんなで決めた対策案を思い切って実施してみることが大切だと思う。失敗してもやり直しは可能である。

湯沢横手道路が開通する前は、国道13号は1万5千台の車が通行していた。開通してからは半分になって7千台しか走っていない。この生活道路対策エリア内の道路に車をわざわざ誘導する必要はない。4車線の国道13号で車を受ければいい。

エリア内の2車線ある道路は、思い切って1車線にして、もう1車線を歩行者・自転車通路にするなど社会実験のつもりで対策していいと思う。

最初、カラーコーンなどを設置して様子を見るのでも構わない。

これまでは、車主体の社会になっていたので、歩行者、自転車を優先させるという意思表示をしていくことが大切だと思う。

小・中学校で、保護者への一斉メール等の手段があるとすれば、そのシステムを活用してゾーン30を周知することができる。ツールとして使えるものは最大限活用していくことが大切である。

今回の協議会をトライの機会としてなんでも挑戦してみてはどうでしょうか。

第1回 千石町地区生活道路交通安全対策協議会出席者

| No. | 氏名     | 団体名              | 役職       | 区分  | 備考  |
|-----|--------|------------------|----------|-----|-----|
| 1   | 寺田 玲子  | 湯沢西小学校           | 教 頭      | 学 校 |     |
| 2   | 土田 邦子  | 湯沢西小学校           | 教 諭      |     |     |
| 3   | 高山 安弘  | 湯沢南中学校           | 指導主事     |     |     |
| 4   | 鈴木 和人  | 湯沢高等学校           | 教 頭      |     |     |
| 5   | 荻田 圭   | 湯沢高等学校           | 教 諭      |     |     |
| 6   | 寺田 純二  | 湯沢西小学校PTA        | 会 長      |     |     |
| 7   | 藤田 健志  | 湯沢南中学校PTA        | 会 長      |     |     |
| 8   | 佐竹 信雄  | 湯沢南中学校PTA        | 校外指導部長   |     |     |
| 9   | 三浦 勝利  | 千石町町内会           | 会 長      | 地 域 |     |
| 10  | 齋藤 孝史  | 千石町第1町内会         | 会 長      |     |     |
| 11  | 藤坂 峰夫  | 中野町内会            | 会 長      |     |     |
| 12  | 村川 慎一  | 西小キッズ見守り隊        | 会 員      |     |     |
| 13  | 佐藤 みゆり | 湯沢南児童クラブ         | 放課後児童支援員 |     |     |
| 14  | 高橋 友和  | 秋田県警湯沢警察署交通規制係   | 規制主任     | 警 察 |     |
| 15  | 佐藤 金市  | 湯沢河川国道事務所        | 保全対策官    | 国   |     |
| 16  | 佐藤 芳一  | 教育委員会事務局教育部学校教育課 | 課 長      | 湯沢市 |     |
| 17  | 山田 わかば | ” 指導班            | 主 幹      |     |     |
| 18  | 照井 匡毅  | 市民生活部くらしの相談課     | 課 長      |     |     |
| 19  | 平山 悟   | ” 生活環境班          | 班 長      |     |     |
| 20  | 佐藤 芳弘  | 建設部建設課           | 課 長      |     |     |
| 21  | 佐々木 大  | ” 土木班            | 班 長      |     | 事務局 |
| 22  | 石成 克久  | ” 土木班            | 主 幹      |     |     |
| 23  | 阿部 貴之  | ” 維持班            | 主 査      |     |     |

協議会実施状況

